

**製品名: CD45R マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82495**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	147.5kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD45R
別名	PTPRC; LCA; LY5; B220; L-CA; T200; CD45; GP180
遺伝子 ID	5788.0
SwissProt ID	P08575
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD45R (AA: 追加 378-577) の精製された組み換え断片。

**背景**

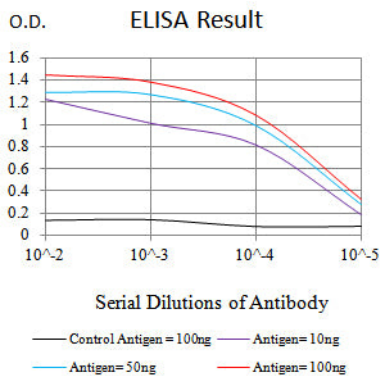
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーのメンバーです。PTP は、細胞の成長、分化、有糸分裂、および癌化を含むさまざまな細胞プロセスを制御するシグナル伝達分子として知られています。この

PTPは、細胞外ドメイン、単一の膜貫通セグメント、および2つの直列の細胞質内触媒ドメインを含むため、受容体型 PTP に分類されます。この PTP は、T 細胞および B 細胞の抗原受容体シグナル伝達の重要な制御因子であることが示されている。抗原受容体複合体の構成要素と直接相互作用するか、抗原受容体シグナル伝達に必要なさまざまな Src ファミリーキナーゼを活性化することにより機能します。この PTP は JAK キナーゼも抑制するため、サイトカイン受容体シグナル伝達の制御因子としても機能します。この遺伝子の選択的スプライシング転写バリエーションは、異なるアイソフォームをコードすることが報告されています。

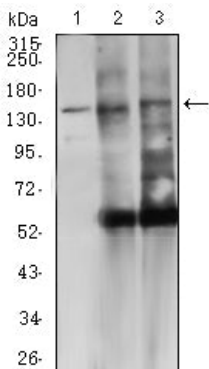
## 研究分野

Jak-STAT シグナル伝達経路

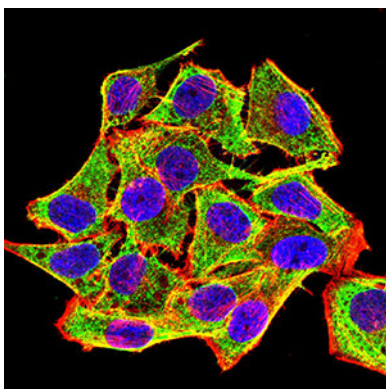
## 画像データ



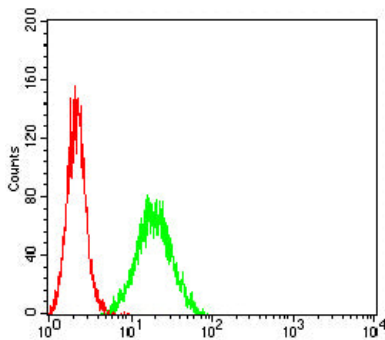
黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



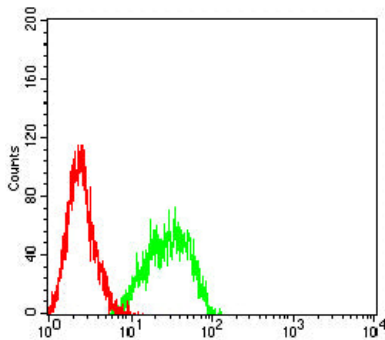
Jurkat (1)、ラット血清 (2)、およびマウス血清 (3) 細胞溶解物に対する CD45R マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



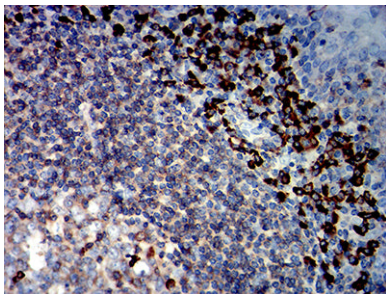
CD45R マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



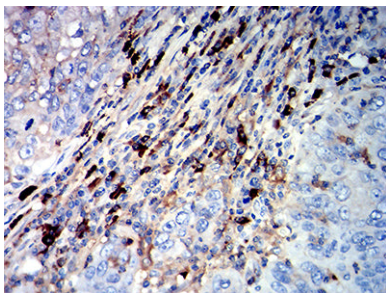
CD45R マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



CD45R マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD45R マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD45R マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。